

Ⅱ 森林体験フィールド調査

Ⅱ-1 干溝の森

① 地区の概要

この地区は、寺(林泉庵)裏山の麓に植林された推定樹齢 50～100 年のスギ林があり、そこを抜けて更に登ると円周 2m を超えるブナが散在するブナ林(旧小出町指定文化財)がある。更に登って行くと、その先は雑木で構成された森である。

また、登山口近くには国道 291 号が走り、隣接した「響きの森公園」には十分な駐車場もある為、車でも訪れやすい場所となっている。

② 体験可能内容

主に森林体験、草花も多々あり自然観察に適している。

森林活用区域図



干溝の森入り口(響きの森公園側登り口)



山の麓付近は主に植林されたスギである。



山の中腹からスギ林からブナ林に変わる。



所々に周囲2mを超すブナの木が点在する。



山の中腹を抜けると、ブナ林がなくなり雑木に変わる。



頂上には山頂の代名詞ともなっている一本杉がある。



山頂を示す一本杉の標識



一本杉の山頂から眺めた、南魚沼市方面。



一本杉山頂から眺めた魚沼市街方面。